

いなひがしきょうぎたい

か

わ

ら

版

vol.1

ソーイングサロン



コロナ禍でマスク作りから始まったサロンです。400枚のマスクを市長に届けた経験をきっかけに、縫い物活動を中心に開催しています。保育園の衣装作りや毎月の作品づくり、仲間との情報共有も楽しみの一つです。社協からの材料提供や姉妹サロン「カサブランカ」との交流も励みになっています。

日時：基本毎月第3月曜日13:00~15:00
会場：板橋2844-121（鈴木宅【鈴木縫製】）



小地域会食「ウイズ」



地域の「困った」がきっかけに始まったボランティアグループです。お弁当作り、バイキング、こども食堂の3つの活動を中心に活動を展開しています。

「作って食べる人」「食べに来る人」「お弁当を取りに来る人」と参加の形はさまざまですが、やりがい・居場所・仲間づくりの場になっています。どなたでも参加できますので皆様のお越しをお待ちしております!!

日時：基本毎月第2水曜日12:00~16:00
会場：狸穴自治会館



T I サロン

(T=楽しく・I=生きよう)



季節のイベントやBBQなど会員同士で内容を考えながら自由に集まり交流を深めています。おしゃべりや学びの時間もあり、笑顔あふれる楽しいひとときを過ごせるサロンです。

日時：基本毎月第1月曜13:00~15:00
会場：神生111（代表・河辺さん宅）



生活支援体制整備事業 と 協議体の紹介

～『皆さんは将来どのような地域で暮らしていきたいですか？』～

生活支援体制
整備事業
って何？

私たちの地域には、高齢者や障がいのある方など、日常生活で少し助けが必要な方が増えています。「生活支援体制整備事業」は、そんな方々が安心して暮らせるように、地域の支え合いのしくみを作り、みんなで助け合える街にする取り組みです。



地域の様々な団体やボランティア、そして住民の方々が集まって、

- 「困ったときにどう支え合えるか」
 - 「地域で楽しく過ごせる場所をどう作るか」
- などを話し合っています。

協議体での話し合いから、今回紹介したサロンや会食会などの活動が生まれています。

協議体って
どんなところ？

みんなで作る安心・楽しい地域

協議体や生活支援の取り組みは、難しい名前がついていますが、目指しているのは「誰もが安心して、笑顔で暮らせる街」です。

ちょっとしたお手伝いや参加でも、地域の力になります。

「興味がある」「ちょっと見てみたい」そんな気持ちで、ぜひ気軽に関わってみてください。

いなひがしきょうぎたいかわら版 伊奈東地区協議体
問合せ：つくばみらい市社会福祉協議会 ボランティア市民活動センター

☎：0297-21-3240

編集発行協力 小林ひとみ